

# 学校便り

滑川市立西部小学校 R5.3.1

学校教育目標「三つの花」を咲かせる西部っ子 芝生



にこにこ花

楽しくあいさつができる子

ほかほか花

相手の心を思いやることができる子

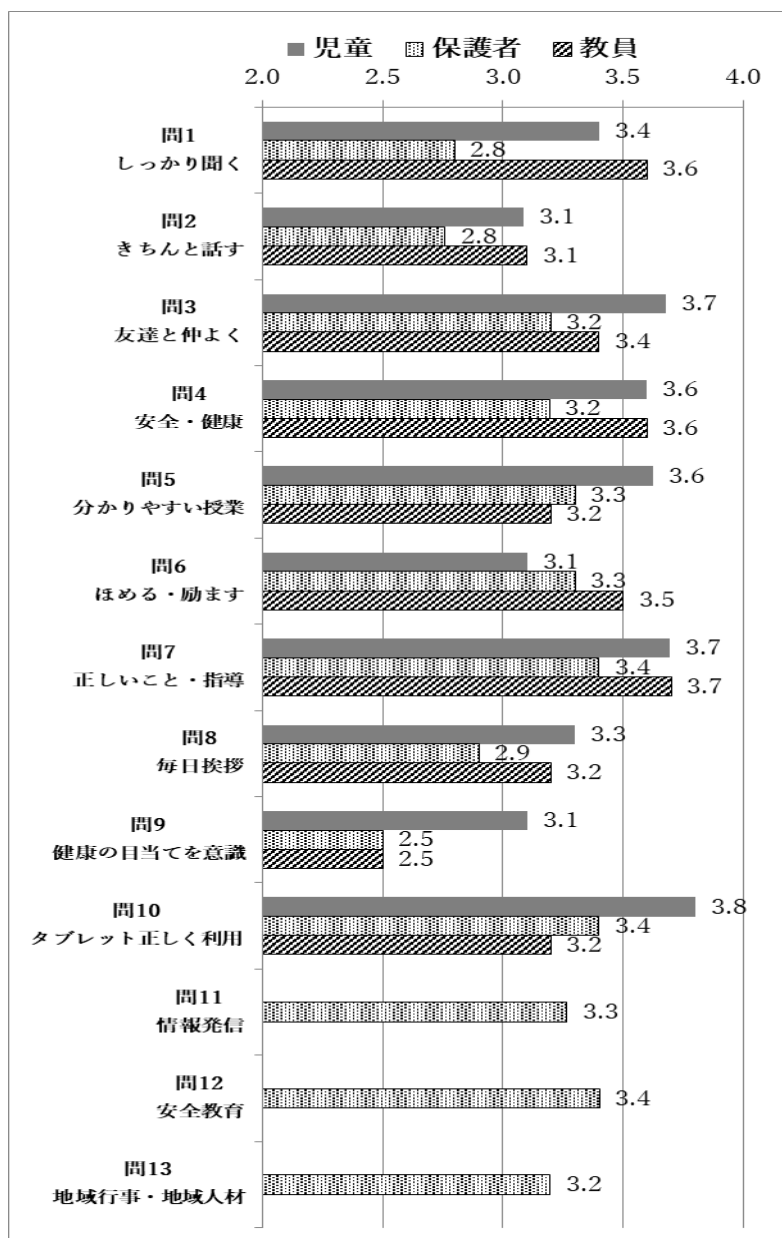
きらりん花

キラキラと自分らしく輝く子

## 「教育活動アンケート」結果を報告します！

2学期の終わりに、本校の児童・保護者・教員を対象に教育活動アンケートを実施いたしました。この調査を通して、学校運営の目標の達成状況や取組等について評価することにより、来年度に向けての組織的・継続的な改善を図ることをねらいとしています。

【グラフの見方】 各質問に対する回答を下記のとおりに数値化して、調査対象ごとに平均を算出しました。  
 そう思う4点 だいたいそう思う3点 あまり思わない2点 思わない1点  
 グラフの4.0に近いほど「そう思う」という回答に近いことになります。



令和4年度	児童	保護者	教員
1 しっかり聞く	3.4	2.8	3.6
2 きちんと話す	3.1	2.8	3.1
3 友達と仲よく	3.7	3.2	3.4
4 安全・健康	3.6	3.2	3.6
5 分かりやすい授業	3.6	3.3	3.2
6 ほめる・励ます	3.1	3.3	3.5
7 正しいこと・指導	3.7	3.4	3.7
8 毎日挨拶	3.3	2.9	3.2
9 健康の目当てを意識	3.1	2.5	2.5
10 正しいタブレット利用	3.8	3.4	3.2
11 情報発信		3.3	
12 安全教育		3.4	
13 地域行事・地域人材		3.2	

※ 3連になっているグラフは、上から【児童】【保護者】【教員】の順に、全校の平均値を表しています。

## 令和4年度「学校アンケート」の結果から

### 教育目標の重点の達成状況と改善の方策

#### (1) 確かな学力 —自分の考えをもち、伝え合う子供— 質問 1 2 5

##### 【成果】

- ・児童が関わり合い、主体的に学びを深めていくために、相手の話をしっかり「聴く」ことを大切に指導してきました。また、児童の振り返りから実態を捉えることで、次時の効果的な指導が明確となり、対話的な学びを前進させることができました。

##### 【課題と方策】

- ・一方で、質問2の「きちんと話す」の項目では、児童、保護者、教員とも数値が低く出ています。「伝えたい」「話したい」という児童の思いが高まるような授業づくりはもちろんのこと、ペア学習やグループ学習を行った際は、相手の話を聴いた後に、自分の考えをしっかりと伝えることができるよう指導を工夫していきます。

#### (2) 豊かな心 —心豊かに、他を思いやる子供— 質問 3 6 7 8 10

##### 【成果】

- ・縦割り班活動や代表委員会で児童が話し合うことを通して、黙働清掃や挨拶等について見直すことができました。特に高学年の児童が自分たちの姿が西部小学校をよりよくすると信じ、率先して実行する姿に日々感心させられました。今後も、児童会および教職員から積極的に働きかけ、他者を思いやるふるまいができる子供に育つよう、粘り強く取り組んでいきます。

##### 【課題と方策】

- ・質問6の「ほめる・励ます」の項目では、教員、保護者よりも児童の数値が低く出ています。これは、大人が認め励ましているつもりでも、児童には十分伝わっていないことが考えられます。児童一人一人の自己肯定感を高め、自分自身に自信がもてるよう、今後も児童の心に響く言葉がけに努めていきます。
- ・質問8の「毎日の挨拶」に関しては、学校内では進んで挨拶できる児童が増えてきていますが、学校外の挨拶に関してはまだまだ課題が残っています。毎日、児童の登校を見守っている地域の方等に感謝の気持ちを込めて「おはようございます」の挨拶がしっかりできるよう、今後も指導を続けていきます。

#### (3) 健やかな体 —自ら心身を鍛え、整える子供— 質問 4 9

##### 【成果】

- ・今年度は、児童が自分の生活を振り返り、健康の目当てを意識して生活できることを目指しました。とやまゲンキッズ作戦の取り組み期間中は、保護者と共に自分の健康について振り返る児童が多く見られました。

##### 【課題と方策】

- ・質問9の「健康」の項目をみると、児童、保護者、教員の3者がいずれも低い数値となりました。日常的に、健康の目当てを意識して生活することの難しさを感じています。今後は、児童が目当てを立てた後の実態をしっかりと把握し、一人一人に合った助言を大切にしていきたいと思えます。また、健康への意識を高める環境づくりにも努めていきます。

お忙しい中、学校アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。